## □ 美祢市の図書館の利用現状

美祢市の図書館の利用登録者数や蔵書数、貸出数の比率等(美祢市立図書館、美東図書館、秋芳図書館の合計数)を算出しました。公開されいている県内の市町の図書館の統計資料(注1)から算出した、平均値と比較し、美祢市の図書館の利用状況を整理しました。

「日本の図書館 統計と名簿2020」参照

項目	山口県内の 市町の平均値	美祢市 (3館の合計値)	美祢市立 美祢図書館	美東図書館	秋芳図書館
①人口 (人)	76,600	25,000	-	-	_
②登録者数(人)	46,000	4,800	3,700	400	700
登録者数 割合(%) ②÷①×100	60.0	19.2	-	-	-
③蔵書数(冊)	317,000	184,000	123,000	31,000	31,000
1人当り 蔵書数 (冊) ③÷①	4.14	7.36	-	-	-
④貸出数(冊)	446,000	69,000	60,000	500冊未満	9,000
1人当り 貸出数 (冊) ④÷①	5.82	2.76	-	-	-
利用者1人当り 貸出数(冊) ④÷②	9.70	14.38	-	-	-
⑤職員数(人)(注2)	31	9	4	2	3
1000人当り 職員数(人) (5÷① ×1,000	0.40	0.36	-	-	-

①~④の数値は、概数とする

(注1) 「日本の図書館 統計と名簿2020」を基に、公開されている県内の18市町の平均値を算出 (注1) 職員数に関しては、専任、兼任、非常勤を合わせた数値とする

美祢市の市民1人当たりの蔵書数(7.36冊)は多いが、市民1人当たりの貸出数(2.76冊)は低い数値となっています。その原因として、市内人口に対して利用登録者数の比率(19.2%)が低いことが考えられます。

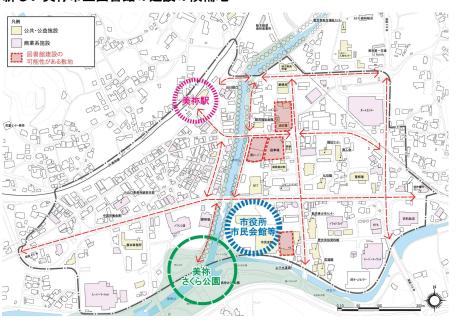
一方で、<mark>利用登録者1人当たりの貸出数は(14.38冊)</mark>と多いことから、 利用登録者は日常的に図書館を利用していることが分かります。

また、図書館に配置されている職員数に関しては、市民1,000人当りの職員数は(0.36人)となっており、図書館専門の職員の確保が課題であると考えられます。

## |�� 関連する他の機能との融合、複合化の検討

美祢市民のくらしの身近に寄り添う図書館は、社会教育施設、福祉施設など、関連する他の機能と融合したり、複合化したりすることで、利便性がより高まり、中心市街地の賑わいの再生にもつながることが期待できます。今後、まちづくりの視点を踏まえ、建設場所及び複合化のあり方など総合的な検討を加える必要があると考えられます。

#### 新しい美祢市立図書館の建設の候補地

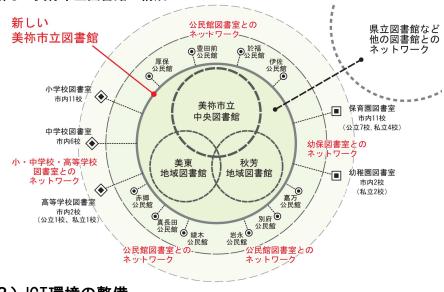


# □ 新しい美祢市立図書館の施設整備に関する考え方

### 1)中央図書館と2つの地域図書館を中心とする、 システムとしての図書館

美祢市立図書館・美東図書館・秋芳図書館の3つの図書館がそれぞれ同じような機能や運営内容を求めるのではなく、美祢図書館を中央図書館と位置づけ機能の充実を図り、美東図書館、秋芳図書館は、それぞれの地域の特徴を踏まえた上で、地域住民の居場所となる個性を持った地域図書館として整備します。さらに、各地区の公民館図書室、小学校・中学校・高等学校の学校図書室、および、保育園、幼稚園の図書室が、緊密な連携を図り、全体がひとつのシステム「美祢システム」として働く図書館づくりを進めます。

#### 新しい美祢市立図書館の構成



#### 2)ICT環境の整備

図書館をひとつのシステムとして円滑な運営を図るためには、検索システム、予約システム、など、誰にとっても使いやすいよう運用されることが重要でありそのために必要なICT環境の整備を進めます。

### 

中央図書館、2つの地域図書館、各公民館図書室、小・中学校・高等学校 図書室、幼・保図書室、が一つのシステムとして動くようになった時、図書 館は、市民のくらしの中でどのように活用されるのか?そのイメージを紹介 します。

#### −利用物語イメージ 1 ·−−−−−−−

〇歳児健診の際に催されていた、ブックスタートで絵本をいただきました。今まで、どのような本を読んであげたらよいのか分からなかったので、とても助かりました。自分で絵本を借りてみようと思い、図書館に足を運んでみると、司書の方が丁寧に相談にのって下さいました。子ども図書のコーナーでは、読み聞かせの会が行われていたり、カフェには、子ども連れでお茶を飲んでいる親子が何組もいて、図書の周りの空間で子供を遊ばせることもできました。最近県外から引っ越してきたばかりですが、小さい子連れでホッとする空間が見つかって元気が出てきました。

#### -利用物語イメージ2-

学校で「美祢市で採掘された石灰岩の行方」について調べました。家の周りに石灰岩を採掘地たいる山はよく見かけていまさせんであるとはあれた後とうなるのか考えたことではいませんで、一次では、1000円では、1



#### ·利用物語イメージ3·

テレビの健康情報番組を見ていると、ゲストで出演されていた先生が、心と体と食事の関係について分かりやすく解説されていました。家事をしながら見ていたので、肝心なところを聞き逃してしまいました。番組の中で、先生が書かれた本の紹介もありましたがタイトルもわからなくなっていましたので、お昼の散歩のついでに中央図書館に行って相談したところ、書名がわかりました。出版されたばかりの本で主だ図書館には入っていないとのことでしたので、リクエストをしました。先週、夫が県立図書館から取り寄せを依頼していた本が届いていましたので、ついでに借りて帰りました。

2021年11月 美祢市教育委員会

美祢市立図書館基本構想 概要版

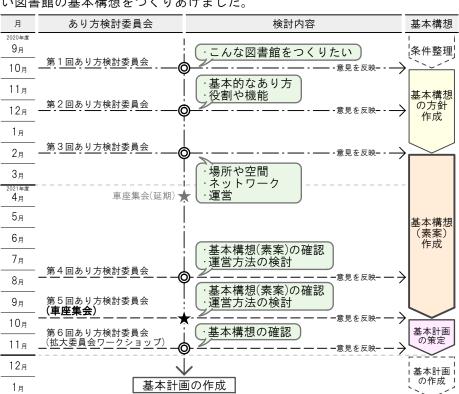
歴史(むかし)をたずね、 現在(いま)を知り、 未来(あした)を育む、 わたしたちの「ひろば」



問い合わせ先:美祢市立美祢図書館 tel 0837-52-0213

## | 🎞 基本構想策定の流れ

これまで、「美祢市立図書館あり方検討委員会」をワークショップ形式で計6回開催し、広く市民の意向を取り入れながら、わたしたちが目指す新しい図書館の基本構想をつくりあげました。



# 新しい美祢市立図書館が担う5つの役割

新しい美祢市立図書館づくりの基本理念を実現するために図書館が 担うべき**「役割」**を5つに整理しました。

### 役割1 資料や情報をわかりやすく提供する

- ・すべての市民に資料や情報をわかりやすく提供します。
- ・ 資料や情報とそれを必要とする人を結びつけるレファレンスサービス を用意します。
- ・世代を超えて、生涯を通じた学びができる環境を備えます。
- ・地域のくらしの情報を細やかに発信します。

### 役割2 多様な学びの活動を支援する

- ・地域の特性を生かした体験型の学びや サークル活動を、市民協働で実践します。
- ・資料や情報の提供と関連して、講習会や研修会など、様々な文化活動を展開します。
- ·子どもの図書を充実させ、読み聞かせなど の活動を通じて、本に親しむ環境を整えま す。
- ・静かな学習室や読書室、少人数で調べもの 学習などのアクティブラーニングに対応で きる場所などを設けます。



#### 役割3 地域のくらしを支える

- ・市民が抱える様々な課題を共に発見し、 解決するための支援を用意します。
- ・市民の新しい活動へのチャレンジを支援する仕組みを用意します。
- ·高齢者のくらしを支援するための本や情報 などを用意し、「誰も一人にさせないまち<sup>®</sup> づくり」に貢献します。



#### 役割4 地域の歴史と魅力を伝える

- ・3億5千万年前から続く特異な大地の上に 展開してきたまちであることの個性や魅力 を理解するための情報発信を工夫します。
- ・秋芳洞、秋吉台など、ジオパークなどに関 連する資料をどこよりも充実させます。
- ・博物館や資料館、化石館などとつながる レファレンスや展示の提供により、地域固 有の文化を広く発信します。



# 役割5 楽しいみんなの居場所を提供する

- ・市民が目的もなくふらっと立ち寄り、ゆっ たり過ごせる場所を用意します。
- ·子ども達が安心して、安全に過ごせる「子 どものシェルター」となる場所を設けます。
- ・講習会など、さまざまなイベントができる 場所を提供します。
- ・世代や地域を超えた交流の拠点となる場所を設けます。

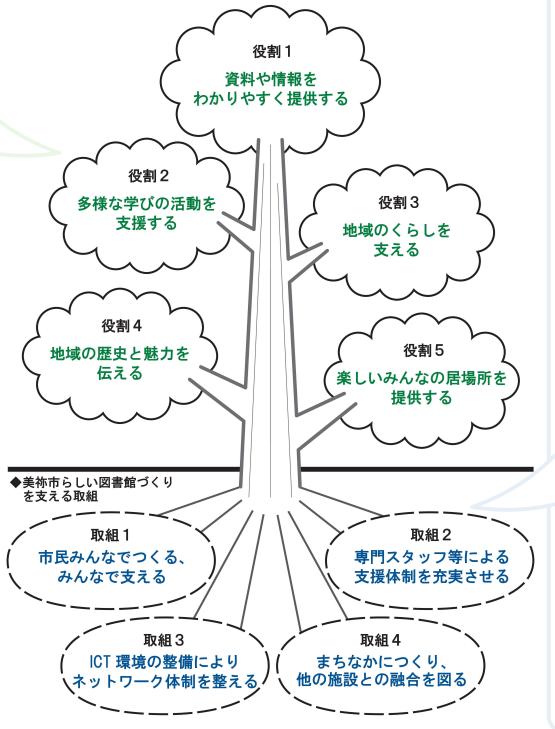


## 基本理念

**歴史**(むかし)**をたずね**、 美祢市固有の歴史や文化を訪ね、その知恵に学び、 現在(いま)**を知り**、 世界の最新知識や情報を用意し、市民の学びに寄り添い、 未来(あした)**を育む**、 次世代を担う子どもの学びや、市民の活動を応援し、 わたしたちの「ひろば」誰もが気軽に立ち寄れる「ひろば」を目指します。

### 新しい美祢市立図書館の構成図

「基本理念」を実現するために必要な「役割」を5つ、それを支えるための 「取組」を4つに整理し、「新しい図書館の構成図」を作成しました。それぞれが、 連携しながら稼働することで、わたしたちが求める新しい図書館を実現します。



# 新しい美祢市立図書館づくりのための4つの取組

5つの役割を担う図書館をつくりあげていくために必要な**「取組」**を4つに整理しました。この取組は、美祢市らしいみんなの図書館を実現するための根幹となるものです。

#### 取組1 市民みんなでつくる、みんなで支える

- ・計画段階から運営段階までの様々なプロセスで、市民が力を合わせて、市民のための図書館を協働して育てていきます。
- ・ボランティアの人材を育成し、図書館運営に当事者意識を持って関わる市民の力を集めます。
- ・お年寄りから子どもまで、暮らしの知恵 を相互に伝えあい、地域づくりの拠点と なる活動を育てます。



## 取組2 専門スタッフ等による支援体制を充実させる

- ・市民と資料・情報をつなぐ重要な役割を 担う司書・職員の適正な配置により、 レファレンスサービス等の充実した運営 体制をつくりあげます。
- ・専門スタッフ等による運営体制をしっか りつくることで、市民ボランティアの支 援活動等が加わりやすい状況を確立し、 美祢市らしい市民協働の図書館づくりを 目指します。
- ・図書館便りなどの発行により、継続的な 図書館情報の発信に努めます。
- ・市内の小・中学校・高等学校や、保育園、 幼稚園などに必要な資料の貸し出しや、 図書室環境の整備のサポート、及び、公 民館図書室の支援を行います。



# 取組3 ICT環境の整備によりネットワーク体制を整える

- ・ICTの活用によりネットワーク体制を整え、実空間と情報空間が融合したハイブリッド図書館として充実させます。
- ・あらゆる世代の人にとって、使いやすさに配慮したICT環境を整備します。
- ・県立図書館や、歴史的な流れを共有する周辺市の図書館などとの緊密な連携を図ります。
- ・中央図書館と2つの地域図書館、各地区の公民館図書室、小・中学校図書室、幼・保図書室とのネットワークにより、身近なところに届く図書サービス「美祢システム」を構築します。
- ・DX (注) や行政のデジタル化を先導する施設を目指します。 (注)DX:デジタルトランスフォーメーション

「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面で良い方向に変化させる」という概念

### 取組4 まちなかにつくり、他の施設との融合を図る

- ・駅、市役所、他の公共施設、公園などと の関係を重視し、市民が利用しやすい場 所につくり、まちなかの賑わいの創出に 貢献するよう努めます。
- ・関連する他の公共施設などとの複合化や 運営上の融合をまちづくりの視点から検 討します。
- ・公共交通機関、自家用車、自転車、徒歩 など、市民がいずれの交通手段でもアク セスしやすい場所につくり、利便性に配 慮します。



-3-